

(様式3)

## 会議の要旨（議事録）

会議の名称	令和元年度第1回鳥栖市図書館運営協議会		
開催日時	令和元年11月14日（木） 14:00～15:00	開催場所	鳥栖市立図書館視聴覚室
出席者数	委員 5人 事務局 6人 (天野教育長、松隈課長、 中溝係長、原口、重松、有馬)	傍聴人数	0人
議題	(1) 平成30年度事業報告について (2) 令和元年度経過報告及び今後の予定について		
配付資料	鳥栖市図書館運営協議会委員名簿 令和元年度鳥栖市立図書館事業経過報告及び今後の予定 鳥栖市図書館運営協議会設置条例 鳥栖市図書館運営協議会規則 鳥栖市立図書館要覧2018 平成30度 [第51期] 報告書		
所管課	(課名) 生涯学習課 図書係  (電話番号) 85-3630		

## 議 事 録

### 1 開 会

#### ●事務局（松隈課長）

- ・ただいまから、第1回鳥栖市図書館運営協議会を開会する。

◎教育長のあいさつ

### 2 議 事

○内野委員長により議事進行

#### 議題（1）平成30年度事業報告について

#### ●事務局報告

- ・資料「鳥栖市立図書館要覧 2018 平成30度〔第51期〕報告書」に基づき説明。

○内野委員長

- ・ただいまの事務局の報告の中で、気づきや質問等はないだろうか。

○成富委員

- ・要覧8頁の当初予算について、図書館費と図書等購入費の増額の理由は何か。

●事務局

- ・図書館費の増額は、5年に一度のシステム更新によるもの、図書等購入費の増額は消費増税によるものである。

○内野委員長

- ・一般会計費が減額されている中、図書館の予算を確保されているのは教育長や教育委員会の努力の賜であると思われる。

○服部委員

- ・貸出冊数が減少しているのは、パソコンやスマホの普及で仕方ないが、貸出や返却に手間暇がかかるのも考えられないか。特に、サラリーマンは朝早く出勤して帰りは夜遅いので、駅などで返却ができないだろうか。

●事務局

- ・西中学校区のPTA懇談会の中で、「返却ポストをまちづくり推進センターに設置してほしい」という要望があり、あくまでも予定であるが令和2年度に8地区に設置する計画がある。それに乗じて、貸出冊数が増えればと考える。また、アウトリーチ事業については、希望を聞いてすぐ出向くという事をもう少し展開したい。

○山本委員

- ・プライベートで、いろいろな図書館巡りをしたことがある。基山町立の

W i - F i は便利だと感じた。本を読みつつスマホで調べることができる。

●事務局

・市の他の施設でも要望が出ることがある。全庁協議が必要な事案である。館内のスペースには限りがあり、場所を占拠してスマホを操作している人がいると苦情を言ってくる方もいる。W i - F i 環境が整った後は、場所のことも考慮しないとイケない考える。

◎教育長

・W i - F i は非常に便利である。鳥栖市は全体的に遅れている。多目的な「居場所づくり」が大切である。

○山本委員

・図書館が「メディアセンター」になれば良いと思う。

○天本委員

・安心安全で使いやすい図書館アプリを作ってはどうか。他は、ガラケーからスマホに乗り換えた方向けの操作勉強会を開催する等。

○内野委員長

・信頼できることが大切である。図書館で安心安全な教室を行ってほしい。

●事務局

・確か、平成29年度にD社によりスマホ教室を行ったことがある。利用者から、営利目的に見られはしないか、偏った意見が出ないかと心配したが、大丈夫であった。

○山本委員

・電子書籍の導入予定は。

●事務局

・今のところ予定ないが、調査、検討はしている。今は手元に資料がないが、少し前に調査した時は、まだ全国的に少なく、公共図書館における電子書籍サービス提供の現状は未だ黎明期であると考え。

(補足：2016年の時点で電子書籍貸出サービスを行っているのは、1351館中53館、4%弱。平成30年9月の一般質問回答参照。)

○内野委員長

・要覧18頁の移動図書館等利用状況について、アウトリーチ事業にもっと力を入れていただきたい。

●事務局

・一昨年、移動図書館車を買替えた。会場へのブックトラック搬入が必要となり、会場によっては段差やスペース等のため乗り入れが難しいため、スポット配達という形をとったりしている。さらに工夫して、アウト

リーチ事業にもっと力を入れていきたい。

◎教育長

・車を買って替えて、スポットサービスに一番に手を挙げてくれたのが若葉小学校と記憶している。要望があればどこへでも行くので、学校からもどんどん言っていただきたい。

○内野委員長

・学校の朝読に利用されてはいかがだろうか。

○山本委員

・申込書様式があればいただきたい。

●事務局

・まずはお電話をどうぞ。調整させていただき、依頼は後ほど。

○天本委員

・基山町の放課後児童クラブには、定期的に本の入れ替えに来てあるようだ。鳥栖市は規模も大きく数も多いだろうが行ってほしい。

●事務局

・基山町のように頻繁な入れ替えは行っていないが、スポットサービスで対応しており、また、除籍本の配布等で入れ替えは行っている。

○内野委員長

・他にないようなので、次の議題に移る。

議題（２）令和元年度経過報告及び今後の予定について

●事務局報告

・資料「令和元年度鳥栖市立図書館事業経過報告及び今後の予定」に基づき説明。

○内野委員長

・ただいまの事務局の報告の中で、気づきや質問等はないだろうか。

○服部委員

・新庁舎建設等で予算の工面もあると思うが、こども育成課のカウンター周辺に本があって欲しい。ふるさと納税を活用する方法もある。

（補足：子ども育成課に確認したところ、3段本棚に絵本とおもちゃを置いている。今後は図書館除籍本等を活用したいとのこと。）

◎教育長

・教育費という方法もある。

○天本委員

- ・今年の鳥栖よかここカルタ大会は、どんな状況だったか。

●事務局

- ・今年で3回目となるが、子どもも保護者もとにかく白熱していた。負けて悔しくて泣きじゃくっている子どももいた。図書館に普段は来館しない方の来館も促せた。

○天本委員

- ・対戦数が少ないのではないか。

●事務局

- ・本選では予選リーグ（複数パート環状リーグ戦）で複数回戦った後、決勝トーナメントに進む。また、各地区から予選を勝ち抜いてきており、相当数の対戦ができています。

○天本委員

- ・ラジオ等で、至る所で様々な本のイベントを行っているのを耳にする。学年毎に選書する参加型のコンクール等良いのではないか。また、照明や床の色で、読書する意欲や集中力が違ってくると聞いたことがある。プロのアドバイザーに相談して、ずっと居たくなる空間づくりをするのも良いと考える。努力は必要だが、特色あるコーナーづくりを目指してほしい。

◎教育長

- ・今でも図書館ではたくさんの特集コーナーがあるが、どれくらいのスパンで入れ替えしているのか。

●事務局

- ・基本的に1か月である。館内整理日（毎月第1木曜日）に行っている。（補足：期間限定の特殊なものはまれに2週間の場合がある。）

○服部委員

- ・芸人さんが文学作品紹介をされている（オリエンタルラジオの中田敦彦氏のYouTube大学）。大変おもしろくてわかりやすく、紹介された本を読んでみようと思った。こういうイベントを行えば、若い人、特に高校生世代には良いのではないだろうか。

●事務局

- ・利用が少ないヤング世代の呼び込みにつながる。

◎教育長

- ・図書館には、新しい事をどんどん取り入れて、様々なイベントを開催してもらいたい。

○内野委員長

・他にないようなので、これにて終了する。本日も、会議がスムーズに進んだこと、お礼申し上げます。

### 3 その他

- 事務局
- ・第2回を2月頃予定している。

### 4 閉会

- 事務局（松隈課長）
- ・長時間の協議、お礼申しあげる。これからの図書館運営に活かしていきたい。これにて、第1回鳥栖市図書館運営協議会を閉会する。